

門戸開放

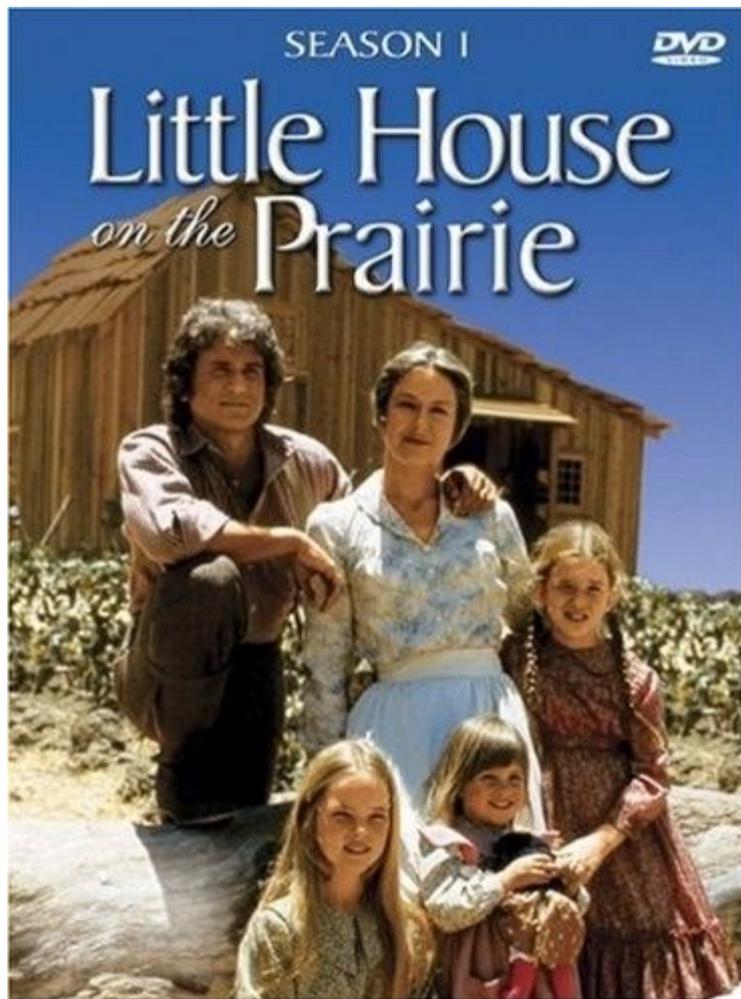
レー・トゥアン・ウエン

「門戸開放時代 (thời Mở Cửa)」とは、ベトナムの社会および経済情勢が劇的に変化した1986年以降を指す。戦後 (1975年以降) のベトナムは、右肩上がりのインフレや、物流とサービスの無効化、増大する負債を味わった。政府は大規模な経済改革を行って、市場に重要な役割を与え、小企業の私有化を図った。主に経済的な目的に駆り立てられたものだったにもかかわらず、この政策は文化的風土に大きな変化をもたらした。広くは「ドイモイ (刷新)」として知られているが、「モクア (門戸開放)」という言葉は、むしろベトナム国内で起こった現実の変化を示している。北ベトナム、後には南北統一したベトナムが長期間、孤立し経済制裁を受けていたという背景がありながら、世界に門戸を開くということは、政治的態様の再評価と変化に対する積極性を示唆している。経済面のみならず、文化的風土においても、輸入ビデオ、海外のテレビ番組や映画が急速に流通したことで、個の表現に対する抑制や社会的な不名誉は一掃され、古い文化規範と決別して、よりグローバルに統合された視点へと移行することができたのである。とはいえ、それはまた、現代社会で軋轢を生んだり、見当違いになったりするような地域の儀式文化や民俗芸能を失うことにもなった。



『Hoa hòcrò 2!』

2002年5月に創刊された『2!』は、10代後半から20代の若者向けの雑誌。創刊号では英語のテキストが表紙を飾り、マスメディア消費に対する考え方の変化を明示している。



『大草原の小さな家』

アメリカから輸入されたTVシリーズで最も有名な番組のひとつ。1996年に国営放送局で放映された。ベトナムがグローバル消費や生産システムにますます取り込まれていくようになる、新しい時代の幕開けを告げている。

関連リンク

書籍

- Joyce FAN, TAN Siuli, *Post-Doi Moi: Vietnamese Art After 1990*, Exhibition Catalogue (Singapore: Singapore Art Museum, 2008)
<https://aaa.org.hk/en/collections/search/library/post-doi-moi-vietnamese-art-after-1990-69465>
- Sarah LEE, NGUYEN Nhu Huy, *Essays on Modern and Contemporary Vietnamese Art* (Singapore: Singapore Art Museum, 2009)
<https://aaa.org.hk/en/collections/search/library/essays-on-modern-and-contemporary-vietnamese-art>

Podcast

- The Renovation Generation <http://therenovationgeneration.com/>